

お客様にお伝えしたい「お役立ち情報」をお届けします！

ジムっ鬼〜通信



回覧

5 2022
月号

編集担当者からひとこと コクヨの3製品が「レッドドット・デザイン賞」を受賞！

いつも大変お世話になっております。杉屋事務器の中原です。今までと行うことは変わりませんが一人一人が感染拡大を防ぐことを第一に考え、体調には十分気を配り、健康にご留意ください。

世界的に権威あるデザインに関する賞のひとつ「レッドドット・デザイン賞」で、コクヨは、マルチオブジェクティブチェアー「ingLIFE（イングラライフ）」、文具「EX-（エクス）」、ホワイトボードシート「PAPIER BOARD（パピエボード）」の3製品が受賞したと発表。その中で店頭でも機能性や座り心地を体感できるイングラライフをご紹介！イングラライフはMulti Objective Chair（マルチオブジェクティブチェアー）をコンセプトとしており、仕事や学習、食事、ゲームなどの自宅でのさまざまなシーンに対応した製品。体の微細な動きに合わせて座面が360° 揺れ動くことで、長時間心地よく座っていることのできるグライディング機能を搭載。体重に合わせて動きが調整されるため、大人だけでなく子どもの使用にも適しており、あらゆる体型・姿勢を心地よくサポートする。また、リビング空間に馴染むよう考えられたデザインを特徴としており、1脚は大人の仕事用、もう1脚は子どもの勉強用などに設置し、空間をシェアしながら一緒に集中しやすい環境を整えることができる商品です！是非、座面が360° 動くのを体感してみたい方は杉屋事務器へお越しください！



Topics

01 オンラインストレージサービス PCAのHub e DOC

PCAのHub e DOCは多種多様なワークスタイルに向けた企業向けオンラインストレージサービスです。

～PCA Hub eDOC 4つの特徴～

・テレワーク・リモートワーク利用

企業内の重要なデータやファイルを安心・安全に共有できる法人向けオンラインストレージサービスです。在宅勤務やモバイルワークなど、今後の働き方を支援するサービスです。

・電子帳簿保存法対応（スキャナ保存・電子取引）

「PCA Hub eDOC」を利用すれば、電帳法対応（スキャナ保存・電子取引）に必要な各機能を搭載しており、大きな費用をかけることなく、簡単に始めることができます。

・API連携機能（他クラウドサービス、複合機連携）

複合機や他のクラウドサービスとの連携は、紙の書類やデータファイル整理を効率的にします。より便利に、社内のペーパーレス化を推進します。



オンラインストレージをご検討のお客様は是非！杉屋事務器にご相談ください！！

杉屋事務器のイチオシ商品はこれ！

02 新商品のご案内

パイロット ジュースアップ4 LKJP-60S4 定価 ¥660(税込)

2022年文具屋さん大賞、で多機能ペン賞を受賞した商品！もともとは単色のボールペンの書き味が良く人気のペンに多色ボールペンのラインナップが追加！新開発シナジーチップで、これまでにないペン先を設計。これにより、ストレスのないスムーズな書き出し、激細ながらもめらかな書き心地、筆圧に対する強さを実現。やわらかでなめらかな書き味の新しいボールペンです。スリム設計なので、使いやすく携帯性のいいボールペン！



杉屋事務器の最新情報や文具の豆知識などご紹介♪

03 消しゴムの豆知識！

今では消しやすがまとまる物や磁石に付く物、角が沢山ある物、ステック状の物などさまざまな消しゴムがあります。さて、消しゴムが生まれたのは 18世紀のイギリス。1770年に、酸素の発見者でもあるイギリスの化学者ジョセフ・プリーストリーが、天然ゴムで鉛筆の文字を消せることを見つけたのが起源。ちなみに、鉛筆ができたのが1560年代。消しゴムが発明されるまで、200年近くも時間差があるんです！

そして、現代で主流となっているのは「プラスチック消し」！プラスチックの消しゴムは日本発祥！1959年にシードゴム工業（現・株式会社シード）が世界で初めて開発し、やがてプラスチック製が主流となっていったそうです。



やはり、日本の物づくりの技術はすごいですねー！



お客様にお伝えしたい情報をお届けします！

発行：株式会社杉屋事務器

URL: <http://www.sugiya.co.jp>

杉屋事務器からのお知らせ

杉屋事務器

検索



本社: 千473-0917

愛知県豊田市若林西町西山15(高岡中学校前)

TEL: 0565-52-3736 FAX: 0565-52-8783

杉屋事務器の最新情報！



令和4年度

『豊田市デジタル化支援補助金』

『豊田市DXプラットフォーム』

デジタル化促進！

豊田市デジタル化支援補助金の概要

豊田市内の製造業・建設業・運輸業を営む中小企業の皆様が生産性向上、電子商取引やキャッシュレス決済などの、デジタル技術を導入するあたり、その費用の一部を補助する補助金になります。



★豊田市内企業限定補助金★

対象事業

- ①生産性向上に係る取組。
 - ・情報システム、人員管理システム、在庫管理システム、遠隔業務支援システム、ウェブ会議システム、ソフトウェア等の導入を行うもの。
- ②非接触サービス等の導入に係る取組。
 - ・電子商取引、キャッシュレス決済等の非接触型の商取引を推進するもの。

対象経費

- ・機械装置の導入又はシステム構築。
 - ・設備機器等の購入。
 - ・業務プロセス・業務環境を改善するためのソフトウェアの開発、導入等。
 - ・電子取引の導入。
 - ・導入コンサルティング等の経費。
- ※いずれも、原則、市内に本社又は事務所を有する事業者との取引に限る。

今年も「豊田市デジタル化支援補助金」の公募を行う事が確定致しました。
今回は豊田市が設立した「**豊田市 DX 推進プラットフォーム**」と連携して補助金を活用出来ます。

杉屋事務器の申請補助実績
令和3年度：28件、5000万円

※上記の記載内容は去年の情報を参照しています。
今後確定した情報が出てきますので豊田市のHPをご確認お願い致します。



■お問い合わせ先：株式会社杉屋事務器 TEL:0565-52-3736 担当：営業部